

医療機関用アンケート集計最終結果（単純集計）

回答数：600

4 承認等の状況	回答数（複数回答）
1. 高度救命救急センター	43 7.2%
2. 救命救急センター	164 27.3%
3. 災害拠点病院	348 58.0%
4. へき地医療拠点病院	70 11.7%
5. 総合周産期母子医療センター	75 12.5%
6. 地域周産期母子医療センター	142 23.7%
7. 小児救急医療拠点病院	31 5.2%
8. 特定機能病院	73 12.2%
9. 地域医療支援病院	275 45.8%
10. エイズ拠点病院	172 28.7%
11. 専門病院	54 9.0%
12. DPC対象病院	550 91.7%
13. DPC準備病院	16 2.7%
14. 上記のいずれも該当しない	9 1.5%
5 医育機関に該当しますか	回答数（600）
1. 医育機関	232 38.7%
2. 医育機関でない	355 59.2%
無回答	13 2.2%
6 臨床研修指定病院に該当しますか	回答数（600）
1 臨床研修指定病院である	579 96.5%
2 臨床研修指定病院ではない	13 2.2%
無回答	8 1.3%
10 処方せんを発行する機能を有する情報システムの導入状況	回答数（600）
1. 電子カルテシステム	521 86.8%
2. オーダリングシステム	69 11.5%
3. レセコン	5 0.8%
4. なし	2 0.3%
無回答	3 0.5%
11 情報システムのベンダーについて	回答数（600）
システムベンダーはどこですか	
1. オルカ（ORCA）	0 0.0%
2. 亀田医療情報	10 1.7%
3. シーエスアイ	14 2.3%
4. ソフトウェア・サービス	58 9.7%
5. ソフトマックス	4 0.7%
6. 東芝メディカルシステムズ	22 3.7%
7. 日本アイ・ビー・エム	23 3.8%
8. 日本電気（NEC）	155 25.8%
9. 日立メディコ	4 0.7%
10. 富士通	251 41.8%
11. ワイズマン	0 0.0%
12. その他	56 9.3%
無回答	3 0.5%
12 平成21年2月に出された「内服薬処方せん記載方法の在り方に関する検討会報告書」をご存じですか	回答数（600）
1知っている	553 92.2%
2知らない	44 7.3%
無回答	3 0.5%

医療機関用アンケート集計最終結果（単純集計）

II 貴院での報告書の周知について伺います。

問 1：「内服薬処方せん記載方法の在り方に関する検討会報告書」に基づく処方箋の書き方に関して

職員に講義などの周知活動を行いましたか。（複数回答可）	回答数	複数回答
1. 講義を行った（→問2以降へ）	105	17.5%
2. 報告書を回覧した（→問3以降へ）	84	14.0%
3. 行っていない（→問6へ）	388	64.7%
4. その他	35	5.8%
無回答	9	1.5%

問 2：講義をした対象は（複数回答可）

	回答数	(105)
1. 医師	94	89.5%
2. 歯科医師	40	38.1%
3. 薬剤師	76	72.4%
4. 看護師	65	61.9%
5. その他の医療スタッフ	46	43.8%
9. 事務職員	46	43.8%
10. その他	15	14.3%

問 3：報告書の回覧先は（複数回答可）

	回答数	(84)
1. 医局	47	56.0%
2. 薬剤部門	77	91.7%
3. 看護部門	32	38.1%
4. 臨床検査部門	12	14.3%
5. 放射線部門	13	15.5%
6. 栄養部門	12	14.3%
7. その他の診療技術部門	11	13.1%
8. 事務部門	40	47.6%
9. その他	13	15.5%

問 4：どのようなタイミングで周知活動を行いましたか。

	回答数	(173)
1. 新人職員へのオリエンテーション時	44	25.4%
2. 中途採用職員へのオリエンテーション時	12	6.9%
3. 研修医のオリエンテーション時	52	30.1%
4. 医療安全関係の講習会で	67	38.7%
5. その他	76	43.9%

問 5：上記の周知活動はどのタイミングで実施しましたか

	回答数	(173)
1. 報告書が出された年のみ実施	91	52.6%
2. 報告書が出された以降毎年実施	39	22.5%
3. 報告書が出された年以降回数実施	24	13.9%
4. その他	13	7.5%

問 6：問1で「行っていない」と回答された施設に伺います

行っていない理由を以下からお選び下さい（複数回答可）	回答数	(388)
1. 報告書が出たことを知らなかったから	21	5.4%
2. 全ての医療機関を対象としているかどうか不明だから	27	7.0%
3. 報告書に拘束力があるかどうか不明だから	97	25.0%
4. 報告書には実施する期限が定められていないから	145	37.4%
5. システムリブレース時に実施すればよいから	106	27.3%
6. 現状はシステム対応ができていないため、現場が混乱するから	267	68.8%
7. 全ての職員が知る必要はないと考えるから	23	5.9%
8. 不明	29	7.5%
9. その他	25	6.4%

医療機関用アンケート集計最終結果（単純集計）

Ⅲ：内服薬処方せん記載の在り方検討会報告書への対応状況について伺います

問 7：1回量と1日量の併記は現行の保険局の通知（*）で要求されていることをご存じですか		回答数（600）
1. 知っている		487 81.2%
2. 知らない		98 16.3%
3. その他		3 0.5%
無回答		12 2.0%
問 8：内服薬について処方せんの記載（印刷）はどのようになっていますか		回答数（600）
1. 従来通り1日量のみ記載である（問9以降へ）		498 83.0%
2. 1回量と1日量を併記している（問13へ）		84 14.0%
3. 1回量のみ記載している		2 0.3%
4. その他		8 1.3%
無回答		8 1.3%
問 9：1日量の記載のみの理由をお伺いします		回答数（498）
1. 報告書を知らなかったから		16 3.2%
2. 併記については短期的方策であるが、期限が示されていないので		72 14.5%
3. システム対応ができていないから		371 74.5%
4. ルールの存在を知らなかった		3 0.6%
5. その他		31 6.2%
無回答		5 1.0%
問10：1回量と1日量を併記する予定はありますか		回答数（498）
1. 予定している（問11へ）		105 21.1%
2. 予定はない（問12へ）		352 70.7%
3. その他		39 7.8%
無回答		2 0.4%
問11：1回量と1日量を併記する予定の時期について伺います。		回答数（105）
1. システム新規導入時		20 19.0%
2. システムリプレース時		60 57.1%
3. その他		21 20.0%
無回答		4 3.8%
問12 予定がない理由をお伺いします（複数回答可）		回答数（352）
1. 手書き処方せんだから		1 0.3%
2. システム改造に費用がかかるから		186 52.8%
3. 周りの医療機関も実施していないから		145 41.2%
4. 電子カルテシステムの改修に疑問や不安があるため		127 36.1%
5. エラーが増加しないか不安なため		132 37.5%
6. 問い合わせが増えると思うから		35 9.9%
7. 周辺薬局への通知が必要なため		60 17.0%
8. 院内が混乱するから		183 52.0%
9. その他		47 13.4%
問13：1回量と1日量の併記のしかたを伺います		回答数（84）
1. 1回〇錠 1日△錠		8 9.5%
2. （1回〇錠） 1日△錠		14 16.7%
3. 1回〇錠（1日△錠）		57 67.9%
4. その他		4 4.8%
無回答		1 1.2%
問14：1日1回服用の内服薬の場合の併記のしかたを伺います		回答数（84）
1. 問13と同じ記載方法		82 97.6%
2. 1日1回の場合は併記しない		0 0.0%
3. その他		1 1.2%
無回答		1 1.2%

医療機関用アンケート集計最終結果（単純集計）

問15：1回量と1日量を併記したメリットについて伺います（複数回答可）	回答数（84）
1.量の間違いが減少した	14 16.7%
2.確認しやすくなった	58 69.0%
3.計算をしなくてよくなった	12 14.3%
4.その他	18 21.4%
問16：1回量と1日量を併記することのデメリットについて伺います（複数回答可）	回答数（84）
1.1行が長くなり見づらくなった	31 36.9%
2.1日1回の医薬品の場合には併記しない方がよい	4 4.8%
3.数字が混在するので間違い易い	32 38.1%
4.その他	24 28.6%

医療機関用アンケート集計最終結果（単純集計）

IV 単味の散剤の場合についていかがいます

問18：基本的な表記方法についていかがいます	回答数 (600)
1. 製剤名（薬師基準収載名、一般名処方名）を記載して製剤量を記載している	337 56.2%
2. 製剤名（薬師基準収載名、一般名処方名）を記載して原薬量を記載している	179 29.8%
3. 原薬名（成分名）を記載して原薬量を記載している	6 1.0%
4. その他	67 11.2%
無回答	11 1.8%
問19：散剤の分量の表記方法についていかがいます	回答数 (600)
1. 全て製剤量で記載している	139 23.2%
2. 全て原薬量で記載している	58 9.7%
3. 医薬品によって製剤量の場合と原薬量の場合とが混在している	341 56.8%
4. その他	52 8.7%
無回答	10 1.7%
問20：分量の単位についての表記方法についていかがいます	回答数 (600)
1. g のみの表記である	109 18.2%
2. mg のみの表記である	25 4.2%
3. 製剤量の場合はg、原薬量（成分量）の場合はmg で表記している	418 69.7%
4. その他	32 5.3%
無回答	16 2.7%
問21：原薬量で表記している場合の補助記載についていかがいます	回答数 (600)
1.（原薬量）というように原薬量であることを明記している	169 28.2%
2. 分量がmgで記載されているから（原薬量）という補助記載はしていない	251 41.8%
3. その他	69 11.5%
無回答	111 18.5%
問22：賦形を行った場合にその情報を他部門に知らせていますか	回答数 (600)
1. 賦形については特に情報提供していない	381 63.5%
2. 賦形した場合に賦形した結果の量（例：1包の重量）を記載している	59 9.8%
3. 賦形をした場合には賦形剤の量のみを記載している	49 8.2%
4. その他	99 16.5%
無回答	12 2.0%

医療機関用アンケート集計最終結果（単純集計）

V 単味の液剤の場合についてうかがいます

問24：基本的な表記方法についてうかがいます	回答数 (600)	
1. 製剤名（薬価基準収載名、一般名処方名）を記載して製剤量を記載している	508	84.7%
2. 製剤名（薬価基準収載名、一般名処方名）を記載して原薬量を記載している	41	6.8%
3. 原薬名（成分名）を記載して原薬量を記載している	1	0.2%
4. その他	34	5.7%
無回答	16	2.7%
問25：液剤の分量の表記方法についてうかがいます	回答数 (600)	
1. 全て製剤量で記載している	378	63.0%
2. 全て原薬量で記載している	4	0.7%
3. 医薬品によって製剤量の場合と原薬量の場合とが混在している	175	29.2%
4. その他	29	4.8%
無回答	14	2.3%
問26：分量の単位についての表記方法についてうかがいます	回答数 (600)	
1. mLのみの表記である	352	58.7%
2. mgのみの表記である	1	0.2%
3. 製剤量の場合はmL、原薬量（成分量）の場合はmgで表記している	220	36.7%
4. その他	11	1.8%
無回答	16	2.7%
問27：原薬量で表記している場合の補助記載についてうかがいます	回答数 (600)	
1. （原薬量）というように原薬量であることを明記している	83	13.8%
2. 分量がmgで記載されているから（原薬量）という補助記載はしていない	187	31.2%
3. その他	59	9.8%
無回答	271	45.2%
問28：賦形を行った場合にその情報を他部門に知らせていますか	回答数 (600)	
1. 賦形については特に情報提供していない	350	58.3%
2. 賦形した場合に賦形した結果の量（例：1回分の量）を記載している	126	21.0%
3. 賦形をした場合には賦形剤の量のみを記載している	24	4.0%
4. その他	74	12.3%
無回答	26	4.3%
問30：一般名処方に関する処方せん記載についてお伺いします	回答数 (600)	
1. 一般名処方を行っていない（問33へ）	299	49.8%
2. 一般名処方は一部行っている	247	41.2%
3. 一般名処方を全面的に行っている	36	6.0%
4. その他	7	1.2%
無回答	11	1.8%
問31：一般名処方の処方入力方法についてお伺いします	回答数 (283)	
1. 販売名で選択を行い、印字は一般名となっている	147	51.9%
2. 一般名で選択を行っている	109	38.5%
3. その他	24	8.5%
無回答	3	1.1%

医療機関用アンケート集計最終結果（単純集計）

VII 特殊な用法の医薬品の処方せん記載について伺います

問32：リウマトレックス（後発品を含む）に関する処方せん記載について伺います	回答数（600）	
1. リウマトレックス（後発品を含む）は取り扱っていない	15	2.5%
2. 通常の医薬品の場合の入力方法同様に特に区別していない	290	48.3%
3. 服用する日付けを指定して入力する方法である	17	2.8%
4. 服用する曜日指定して入力する方法である	170	28.3%
5. セット入力画面が用意されている	37	6.2%
6. その他	59	9.8%
無回答	12	2.0%
問33：ラミクタール錠に関する処方せん記載について伺います	回答数（600）	
1. ラミクタール錠は取り扱っていない	46	7.7%
2. 通常の医薬品の場合の入力方法同様に特に区別していない	504	84.0%
3. セット入力画面が用意されている	20	3.3%
4. その他	18	3.0%
無回答	12	2.0%
問34：ラミクタール錠小児用に関する処方せん記載について伺います	回答数（600）	
1. ラミクタール錠小児用は取り扱っていない	247	41.2%
2. 通常の医薬品の場合の入力方法同様に特に区別していない	321	53.5%
3. セット入力画面が用意されている	4	0.7%
4. その他	13	2.2%
無回答	15	2.5%
問35：ザファテック錠に関する処方せん記載について伺います	回答数（600）	
1. ザファテック錠は取り扱っていない	378	63.0%
2. 通常の医薬品の場合の入力方法同様に特に区別していない	139	23.2%
3. 服用する曜日指定して入力する方法である	38	6.3%
4. セット入力画面が用意されている	7	1.2%
5. その他	22	3.7%
無回答	16	2.7%
問36：今回薬事承認されたプラケニル錠は「理想体重が46kg以上62kg未満の場合、1日1回1	回答数（600）	
1. 交互に投与するような例は特に経験していない	85	14.2%
2. Rp を分けて交互に服用するように指示をする	464	77.3%
3. セット入力画面が用意されている	13	2.2%
4. その他	21	3.5%
無回答	17	2.8%

ベンダー用アンケート集計結果

病院情報システムあるいはレセプトコンピュータに関するベンダーへのアンケート単純集計結果

問2 内服薬処方せん記載の在り方検討会報告書に記載された内容のシステム開発状況について

問2-1 短期的方策である以下の項目に対するシステム開発状況

		未開発	開発中	開発済み	無回答	合計
1) 1回量と1日量の同一画面表示	件数	5	0	9	2	16
	%	31.3%	0.0%	56.3%	12.5%	100.0%
2) 1回量と1日量の併記	件数	5	0	9	2	16
	%	31.3%	0.0%	56.3%	12.5%	100.0%
3) 散剤、液剤における製剤量記載	件数	3	0	11	2	16
	%	18.8%	0.0%	68.8%	12.5%	100.0%
4) 散剤、液剤を原薬量で入力した場合の(原薬量)等の印字	件数	8	0	6	2	16
	%	50.0%	0.0%	37.5%	12.5%	100.0%
5) 用法の日本語(×3, 3×等ではなく、1日3回毎食後等)による表示	件数	1	0	13	2	16
	%	6.3%	0.0%	81.3%	12.5%	100.0%
6) 賦形した場合の調剤量・1回量の表示	件数	11	0	3	2	16
	%	68.8%	0.0%	18.8%	12.5%	100.0%

問2-2 長期的方策である以下の項目に対するシステム開発状況

		未開発	開発中	開発済み	無回答	合計
1) 1回量を基本とした入力	件数	6	1	7	2	16
	%	37.5%	6.3%	43.8%	12.5%	100.0%
2) 1回量1日量の同一画面表示	件数	5	1	8	2	16
	%	31.3%	6.3%	50.0%	12.5%	100.0%
3) 標準用法マスクの使用	件数	11	1	2	2	16
	%	68.8%	6.3%	12.5%	12.5%	100.0%
4) 看護システム等における内服薬実施記録	件数	6	2	6	2	16
	%	37.5%	12.5%	37.5%	12.5%	100.0%
5) 院外処方せんへの二次元バーコードの表記	件数	7	2	5	2	16
	%	43.8%	12.5%	31.3%	12.5%	100.0%

問3-1 現行制度(保険局通知*)における内服薬の記載にかんする認識

	件数	%
1) 認識がある	14	87.5%
2) 認識がない	0	0.0%
無回答	2	12.5%
合計	16	100.0%

問3-2 システムにおける現行の保険局の通知遵守

	件数	%
1) 遵守している(1日量と1回量を併記している)	4	25.0%
2) 遵守していない(1日量のみ記載である)	6	37.5%
3) その他	4	25.0%
無回答	2	12.5%
合計	16	100.0%

問3-3 遵守していない理由をお選び下さい

	件数	%
1) 知らなかった	0	0.0%
2) 知っていたが、対応しているベンダーは少ないと思ったから	0	0.0%
3) 知っているが、ユーザーから要求されたことがないので特に対応	5	31.3%
4) その他	0	0.0%
無回答	11	68.8%
合計	16	100.0%

問6 医療機関へのシステム開発状況の広報について

	件数	%
1) 積極的に本件への開発状況について広報活動をしている	2	12.5%
2) 医療機関からの問い合わせの有無にかかわらずリリース時には必ず開発状況に対して広報している	3	18.8%
3) 本件に関しては医療機関から聞かれた場合のみ開発状況を知らせる	7	43.8%
4) 本件に関する開発状況については広報活動をしていない	2	12.5%
5) その他	0	0.0%
無回答	2	12.5%
合計	16	100.0%

問7 処方オーダー画面に表示できる医薬品名の長さについて

	件数	%
1) 画面で表示できる医薬品名の文字数に制限はない	4	25.0%
2) 画面で表示できる医薬品名の文字数には制限がある	9	56.3%
3) その他	1	6.3%
無回答	2	12.5%
合計	16	100.0%

問8 処方せんに印字できる医薬品名の文字数の長さについて

	件数	%
1) 処方せんに印字できる医薬品名の文字数に制限はない	5	31.3%
2) 処方せんに印字できる医薬品名の文字数には制限がある	9	56.3%
3) その他	0	0.0%
無回答	2	12.5%
合計	16	100.0%

問9-1 薬品マスタの医薬品名に関する登録可能な数について

	件数	%
1) 1つのみである	7	43.8%
2) 2つ	3	18.8%
3) 3つ	2	12.5%
4) 4つ	2	12.5%
5) その他	0	0.0%
無回答	2	12.5%
合計	16	100.0%

問9-2 処方せんに医薬品名を印字する際の機能について

	件数	%
1) 1薬品1種類のみ印字可能である	12	75.0%
2) 1薬品で2種類印字可能である	2	12.5%
3) その他	0	0.0%
無回答	2	12.5%
合計	16	100.0%